

インクルーシブの窓



富山県教育委員会県立学校課特別支援教育班

“インクルーシブ”とは何かを考えてみましょう！



“インクルーシブ (inclusive)”は、英語で“すべてを含んでいる、包括的”という意味の形容動詞です。つまり、インクルーシブ教育とは、全ての子供を包み込んだ教育という考え方です。障害、国籍、家庭環境等の事情で教育制度から子供たちを排除することなく、インクルーシブ教育の実現を目指していくことは、今や国際的な流れになっています。

ここに、障害のある人が置かれている状況を表した図があります。インクルーシブな状況 (inclusion) を表しているのは、どれでしょうか？



①は exclusion で、障害のある人が排除されています。②は segregation と言い、集団から排除された人たちがグループができています。③は、集団の外にあったグループを中に入れましたね。みんな含まれていると思いがちですが、中で分かれている状況で、integration と言われています。正解は④です。全ての人が分けられることなく、含まれた状況です。

2012年にまとめられた「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システムの構築のための特別支援教育の推進（報告）」では、インクルーシブ教育システムとは「障害のある者となない者が共に学ぶ仕組み」と定義されています。

障害のある子供と障害のない子供がただ一緒にいればいいということではありません。私たちは、この報告を読み、インクルーシブ教育の理念について改めて考える必要があります。文部科学省のホームページには、概要版も掲載されていますので、ぜひお読みください。

文科省 インクルーシブ教育システム 報告



<引用・参考>

○図の出典：LES AVIS DU CONSEIL ÉCONOMIQUE, SOCIAL ET ENVIRONNEMENTAL

Mieux accompagner et inclure les personnes en situation de handicap : un défi, une nécessité (2014,p24)

○ 「共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育システム構築のための特別支援教育の推進（報告）」